

リウマチ性疾患のリハビリテーション指導患者名簿

リ

(申請者： 理学療法士・作業療法士) *いずれかに○を付す

患者番号	施設名	性別	年代	リウマチ性疾患の診断名	主なリハビリテーション指導の内容 (画一的でなく、症例毎に個別に記載)
1	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	30 歳代	RA	RAの作業療法実施。 生活行為や活動におけるセルフマネージメントの教育的指導及び自主トレーニング方法指導。
2	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	40 歳代	RA	RAの作業療法実施。 上肢機能改善アプローチ及び変形予防にスプリント作製。
3	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	50 歳代	RA	RAの作業療法実施。 股関節人工関節置換術後の自助具作製と、日常行為と復職に向けての留意点の説明を行った。
4	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	40 歳代	強直性脊椎炎	強直性脊椎炎の作業療法実施。姿勢指導、手関節及び手指の疼痛軽減目的にスプリント作製。復職に向けての環境調整実施。
5	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	20 歳代	SLE	SLEの作業療法実施。 疾患受容と共生の方法を患者の不安、悩みに配慮して生活行為指導。
6	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	10 歳代	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎の作業療法実施。小学校高学年児であり、両親へ成長障害上の活動方法指導。
7	リウマチ財団病院	男・ Ⓜ	40 歳代	線維筋痛症	線維筋痛症の作業療法実施。 拘縮や廃用予防のための自主トレーニング方法および心理支持的作業療法実施。

8	リウマチ財団病院	男 ・ Ⓜ	50 歳代	悪性関節リウマチ	悪性関節リウマチの作業療法実施。疼痛軽減目的に手関節スプリントと整容・更衣動作自立のため長柄ブラシ・ドレッシングエイド作製。動作上の使用方法説明。
9	リウマチ財団病院	男 ・ Ⓜ	60 歳代	RA	RA の作業療法実施。母指 MP 関節の疼痛出現。ADL や I・ADL に支障有り。疼痛軽減及び関節保護目的に軟性素材の動的母指スプリント作製。
10	リウマチ財団病院	男 ・ Ⓜ	30 歳代	RA	RA の作業療法実施。 MP 関節の炎症により尺側偏位軽度発生。変形の進行予防に尺側偏位防止スプリント作製。

申請者氏名

財団 作太郎

※リウマチ性疾患の診断名については10例中にRA（関節リウマチ）の症例を含むことを望ましいとしていますので、RA（関節リウマチ）があれば優先的に記入してください。リウマチ性疾患ではない「骨折」等は対象となりません。「リウマチ性疾患一覧表」は財団ホームページを参照してください。

※同一施設内において、他の申請者と同一症例を担当した場合であっても、対象患者とすることは可能です。ただし、その場合は、自身が担当した内容について個別性をもって記載してください。他の申請者と同一内容の記載は認められません。

※上記の赤字によるコメントは、作成の際は消してからご使用ください。

※本申請に記載可能な略語は、次の通りです。下記以外の病名や薬物名の略語の使用はできませんので、下記以外の略語を使う場合は、初出箇所に full spelling と略語を記載し、以降は略語で記載して頂いて結構です。
(例：治療薬としてはMTXにトファシチニブ(TOF)を追加した。TOF 併用により……)

【病名】

- OA：変形性関節症 (osteoarthritis)
- RA：関節リウマチ (rheumatoid arthritis)
- SLE：全身性エリテマトーデス (systemic lupus erythematosus)

【薬物名】「日本リウマチ学会リウマチ学用語・WEB 検索」(<https://www.ryumachi-jp.com/yougo/search.php>) 参照

- ・副腎皮質ステロイド (グルココルチコイド)
 - PSL：プレドニゾン
- ・従来型抗リウマチ薬 (csDMARDs)
 - BUC：ブシラミン
 - LEF：レフルノミド
 - MTX：メトトレキサート
 - SASP：サラゾスルファピリジン
 - TAC：タクロリムス
- ・生物学的製剤 (bDMARDs)
 - ABT：アバタセプト
 - ADA：アダリムマブ
 - CZP：セルトリズマブ ペゴル
 - ETN：エタネルセプト
 - GLM：ゴリムマブ
 - IFX：インフリキシマブ
 - TCZ：トシリズマブ